

# 研修会報告書

平成 30 年 6 月 日

報告者 河村 和代 印

研修の名称	中国地区スポーツ推進委員研修会
開催日時	平成 30 年 6 月 16 日 (土曜日) 12 : 50 から 平成 30 年 6 月 17 日 (日曜日) 11 : 55 まで
会場	【全大会】 JMS アステールプラザ 【実技研修】 マエダハウジング東区スポーツセンター
参加者	志賀 光法 ・ 石川 弘巳 ・ 福江 玲子 伊藤 万壽生 ・ 古谷 慎也 ・ 木島 誠 重本 宏子 ・ 河村 和代 他 約 800 名

・ 概要・内容・感想等	
1	アトラクション
	広島ジュニアマリンバアンサンブル 演奏
2	表彰式
	宇部市スポーツ推進委員
	石川 弘巳 福江 玲子 重本 宏子
3	基調講演
	演題 スポーツの力で地域活性化
	講師 二宮 清純 (スポーツジャーナリスト)
4	実践発表
	広島県 (尾道市) 鳥取県 (智頭町) 島根県 (安来市)
	コーディネーター 広島経済大学経済学部
	スポーツ経営学科教授 松本 耕二
5	実技研修
	けん玉

国際平和都市広島。折鶴を折る事から始まりました。
アトラクションは、国外でも活躍している子供達の演奏でした。身体全体を使い動きのある演奏で、私達も手拍子をして盛り上がりました。
表彰式は、中国地区全体で86名、山口県は9名で参加者4名と少なかったのですが、日頃になく真剣な表情だったように思いました。(少し離れていたのでも見えませんでした) おめでとうございます!
講演では、スポーツ地域が主役! 産業、スポーツがホームウェイであれば人と金が動く。では、指導者(リーダー)はどうあるべきか。リーダーの決意と覚悟。それはぶれない事!! 女子サッカーの澤穂希選手は後輩たちに言ったそうです。
『苦しくなったら私を見なさい』と。自分達より年齢も高い澤選手が頑張っている姿を見ているのに弱音を吐いてはいけない。澤選手は暗闇の中の灯台のような人だと思ったそうです。私達は指導者の背中を見て成長していく。だから指導者も自分の背中を確認しなくてははいけない。美しい背中! 良き背中! 男の背中!
イタリア語でゴニョゴニョ言われていましたが、忘れしました。
記憶に残っているのは、二宮氏は熱狂的なカープファンだということです。
実践発表は、鳥取県(智頭町)が流行の民泊を取り入れた民泊マラソン大会、それと健康ポイント制度があり、10ポイント集めたら町から¥1,000位の景品が貰えるという面白い企画がありました。
実技研修のけん玉は、玉を皿と剣先に乗せる小学生でも出来る簡単な競技だと甘く考えていました。色々な組合せで10級から何段まであるそうです。
玉をふぁっと引き上げる為に膝を使います。1名以外は初心者で悪戦苦闘。
1時間以上スクワット状態で膝がガクガクでした。グループに分かれて練習をし成果を皆の前で発表しました。練習中、飽きたとブラブラ写真を撮り回っていた人が本番に強くビシッと決めていました。ストレスが溜まるような競技ですが、決まれば気分爽快!! 普段することのない体験が出来ました。
1泊2日の研修会に参加出来てとても良かったです。